



平成 31 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名 株式会社キムラタン
代表者名 代表取締役 浅川 岳彦
(コード番号 8107 東証第 1 部)
問合せ先 常務取締役 木村 裕輔
(電話 078-806-8234)

社長人事及び代表取締役の異動に関するお知らせ

当社は、平成 31 年（2019 年）1 月 18 日開催の取締役会において、下記のとおり社長人事及び代表取締役の異動について決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は 2019 年 6 月下旬に開催予定の第 56 回定時株主総会及びその終了後の取締役会の決議により、正式に決定される予定であります。

記

1. 異動の理由

当社は、本日開催の取締役会において、経営体制を強化し早期の業績回復を図るために、2019 年 6 月下旬に開催予定の第 56 回定時株主総会開催日をもって、代表取締役社長の浅川岳彦が代表取締役社長を辞任、後継の社長を当社の筆頭株主である株式会社レゾンディレクション（以下、「レゾンディレクション」といいます。）の代表者清川浩志氏とすることを内定し、第 56 回定時株主総会に付議することを決議いたしました。

当社は、平成 30 年（2018 年）7 月 6 日付「第三者割当による新株式の発行、第 11 回乃至第 13 回新株予約権の発行及び資金使途の変更並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」において公表のとおり、本業及び新規事業に必要な資金調達を目的として、同年 7 月 23 日に清川氏が代表者を務めるレゾンディレクションを割当先とした第三者割当増資を実施し、それに伴いレゾンディレクションが当社の筆頭株主となりました。

レゾンディレクションの出資目的は、これまで清川氏個人を含むグループ全体で培った事業再生のノウハウを活かして、当社の経営再建と中期的な成長にともに取り組んでいくことにより当社の企業価値を高めることにあります。しかしながら、直近の当社業績は、赤字半減に向けて取り組んでいるものの、前期より赤字幅が拡大するという非常に厳しいものとなっております。

かかる状況を打破し経営再建を果たしていくためには、経営体制の刷新・強化を図ることが不可避であると考え、昨年末に代表取締役浅川が清川氏に対し、当社代表取締役社長として経営再建の陣頭指揮を執っていただきたいとの意向を伝え、これに応諾いただいたものであります。

なお、清川氏には、当社代表取締役社長に正式に就任するまでの間は、顧問として現経営陣とともに経営再建に尽力いただく予定です。

2. 異動の内容

| 氏名 | 新役職 | 旧役職 |
|--------------------|---------|---------|
| あさかわ たけひこ 浅川 岳彦 | 取締役 | 代表取締役社長 |
| きよかわ こうじ 清川 浩志 | 代表取締役社長 | — |

代表取締役浅川岳彦は、今後、新体制の円滑な始動に向けて清川氏への引継ぎを行い、本年6月の第56回定時株主総会開催日以降は、取締役として保育園事業及びウェアラブルIoT事業等の新分野を管掌するとともに、これまでの経験・知見を活かして新社長のサポートを務める予定です。

なお、他の取締役の人事につきましては、決定後速やかにお知らせいたします。

3. 異動予定日

2019年6月下旬開催予定の第56回定時株主総会開催日

4. 新任代表取締役社長候補者の略歴

| 氏名 (生年月日) | 略歴 | 所有株式数 |
|---------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|
| <small>きよかわ こうじ</small> 清川 浩志 (1981年1月26日生) | 2003年3月 大阪大学経済学部卒業 2007年4月 旧清川建設(株) (現(株)レゾンディレクション) 代表取締役就任 2013年5月 まるき葡萄酒(株) 代表取締役社任 2015年7月 (株)坐忘 resort 代表取締役就任 2018年3月 浜田(株) 代表取締役就任 2018年6月 (株)室蘭カントリー倶楽部 代表取締役就任 | — |

5. その他

レゾンディレクションを割当先とする第三者割当増資の経緯、同社の概要、実績等につきましては、平成30年(2018年)7月6日付「第三者割当による新株式の発行、第11回乃至第13回新株予約権の発行及び資金使途の変更並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」をご参照ください。

以上